

令和7年度 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立三本木保育所

【参考】 公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	差別的な関わりをしないよう、子ども一人ひとりを尊重する保育を考えて対応している。また、日常の言葉掛けや関わりの中で、子どもたちが、多様性を認め合う心を育めるような関わりをしている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	100%	0%	保護者が安心して意見を述べられるような風通しのよい保育所だと感じている。また、保護者の声には丁寧に耳を傾け、その思いを受け止めた上で、説明や対応を行っている。	99.7%	0.3%
3	情報保護	100%	0%	定期的に注意喚起し、意識を継続できるようにしている。また、研修の実施など、リスク管理の意識を高め、改善に努めている。	99.8%	0.2%
4	苦情解決	100%	0%	保護者が気軽に相談や意見等の声を上げやすい雰囲気であると感じている。また、小さな不安や疑問も早期に共有し、問題が大きくならないよう努めている。	99.8%	0.2%
5	保育内容	98.3%	1.7%	子どもの発達段階に配慮した行事計画が立案され、質の高い保育を行っている。子どもがワクワク、ドキドキするような環境を子どもの視点から広げていきたい。	99.3%	0.7%
6	小学校との連携	100%	0%	就学を見据えた関わりや情報共有を行うことで、子どもが安心して次の環境に移行できている。また、保育所と小学校が連携することで、子どもの育ちや学びが途切れることなく、引き継がれるよう配慮している。	98.6%	1.4%
7	健康支援	100%	0%	看護師がクラスに入り、子どもが自分の体や健康について知ることができる時間を持っている。また、地域支援において、保護者向けの健康講座を行い、健康や子どもの体について学べるような機会を作っている。	99.2%	0.8%
8	食育の推進	100%	0%	食事の際、子ども同士が自然に会話を楽しみながら食べられるような雰囲気づくりに配慮している。また、楽しい雰囲気の中で食事することで、食への興味や意欲が生まれ、友だちとの関わりも深まっている。食事は、子どもの心と体の健やかな成長を支えていると感じる。	99.8%	0.2%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	日頃から、危険箇所や行動を振り返る機会があると感じる。所長や主任をはじめ、職員が小さな気づきを見逃さず、声を掛け合うことで、事故を未然に防いでいる。	99.9%	0.1%
10	災害への備え	100%	0%	毎月、避難訓練を実施することで、非常時においても落ち着いて対応できる体制が整っている。また、児童の安全を最優先に考えながら訓練を実施することで、児童や保護者にとって大きな安心につながっていると感じる。	99.7%	0.3%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	98.8%	1.2%	保護者からの相談内容については、個人の問題として抱え込むのではなく、保育所全体で受け止め、支援している。また、保護者支援の大切さを日頃から職員間でしっかりと共有している。	99.1%	0.9%
12	子育て支援（地域等への支援）	99.4%	0.6%	子育て親子のニーズを把握し、地域支援事業に反映できるよう検討している。また、保育所と地域支援担当の職員が連携を取りながら、保育所の様子がわかる講座を実施することで、家庭での育児に参考となる機会を作っている。	98.3%	1.7%
13	要保護児童への対応	100%	0%	関係機関との連携を密に取り、適切な対応や環境改善に努めている。また、普段から子どもや保護者の様子の把握に努め、変化や違和感があった時は担当間で共有し、子どもが安全に過ごせる環境づくりに取り組んでいる。	99.8%	0.2%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	子ども一人ひとりの状況や特性を把握し、個別支援計画を立てた上で、具体的かつ丁寧な支援を実施している。また、職員間で情報を共有しながら支援を進めることで、子どもの成長を支えることができている。	99.9%	0.1%
15	地域の実態に対応した保育事業	100%	0%	高齢者施設や公共施設とのつながり、幼保小の連携、ボランティア受入れなど、様々な交流を行う中で、子どもたちの豊かな経験や心の育ちにつながっている。	97.6%	2.4%
16	研修	98.8%	1.2%	研修後のフィードバックにおいては、さらに学びを深められる時間があり、職員の思いを一致させて意識を高めていくことで、職場全体のレベルアップにもつながっている。また、研修や専門的な学びを継続しながら、より良い保育を展開していけるよう心掛けている。	98.8%	1.2%

#### 自己評価チェックシートを実施しての振り返り

- ・三本木保育所では、「子どもにとって」を一番に考え、保育者間の意見交換や情報共有を大事にしています。また、毎月、保育所としてのスローガンを掲げ、職員が意識して取り組み、子ども一人ひとりを大事にする保育につなげています。このほかにも、保育時間の見直しについて検討し、子どもたちにとってより良い保育活動が展開できるよう話し合っています。
- ・職員間の風通しを良くし、気づきを伝え合うことで、子どもたちに対して柔軟で多様な関わりが持てるようにしています。また、自己評価チェックシートを行うことで、自らの保育を振り返り、全体での意見交換を通じて、互いを認め合い良好な関係が築けるようにしています。今後も温かな雰囲気の中で、子どもや保護者、職員が安心して過ごせ、笑顔あふれる保育所であることを目指しています。